

研究構想図

<学校教育目標>

「思いやりにあふれ、ともに学び、自らを高める元気な子」の育成

研究主題「学びにチャレンジする子をめざして」
 ～子どもの「学びたい」を引き出す工夫と「学び方」の工夫を通して～
 ～教師も一緒にチャレンジ～

重点1
 「学びたい」を引き出す工夫

どの場面で、どのような「学びたい」を、どのように引き出すかの明確化

導入場面…「どうして」「どうすれば」「どっちだろう」などを引き出す

見通し場面…「できそう」「やってみよう」などを引き出す

適用場面…「だったら」「次は」などを引き出す

※いずれか1つ以上

重点2
 「学び方」の工夫

本時の授業の想定

学び方のスキルをアップデート	自分に合った学び方の自己決定
アップデートさせたい学び方	予想される学び方
例 見方・考え方を働かせた学び方 1人1台端末を活用した学び方	例 自力解決による学び方 例 交流による学び方
例 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な 充実による学び方	例 1人1台端末を活用した学び方
など	など
そのための手立てなど	そのための手立てなど

学びの基盤づくり

(1) 表現力 (2) 学習規律 (3) 家庭学習の習慣化

特別活動

認め・褒めることによる自己肯定感の向上

生徒指導

生徒指導の4つの視点を生かした授業づくり